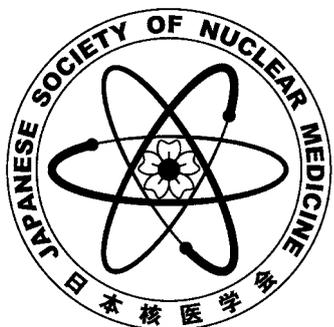


日本核医学会
第99回中部地方会

日本医学放射線学会
第176回中部地方会



会場

藤田医科大学病院

フジタモール2階 2-1 (第1会場) 外来棟6階 6-6 (第2会場)

日本核医学会 第99回中部地方会

2025年2月15日(土) 13:30~15:25

第2会場(外来棟6階 6-6)

日本医学放射線学会 第176回中部地方会

2025年2月15日(土)	12:00~13:00	ランチョンセミナー	第1会場(フジタモール2階 2-1) / サテライト会場(外来棟6階 6-6)
	13:10~17:00	診断	第1会場(フジタモール2階 2-1)
2025年2月16日(日)	9:10~11:58	診断	第1会場(フジタモール2階 2-1)
	9:10~12:50	治療	第2会場(外来棟6階 6-6)

当番世話人

日本医学放射線学会 第176回中部地方会

井上 政則(藤田医科大学医学部 放射線医学教室)

日本核医学会 第99回中部地方会

乾 好貴(藤田医科大学医学部 放射線医学教室)

事務局

藤田医科大学医学部 放射線医学教室

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田染ヶ窪1番地98

TEL: 0562-93-9259 / FAX: 0562-95-2253



DO LESS.

CARE MORE.



MEDRAD® Centargo

CT Injection System

操作の時間は最小限に 患者さんへの思いやりは最大限に

造影検査をさまざまな角度から効率化。より多くの時間を患者さんのケアのために。
それは医療を行う上でとても大切なこと、MEDRAD® Centargoが目指すこれからの検査のかたち。

管理医療機器 / 多相電動式造影剤注入装置
販売名 / Centargo CTインジェクションシステム
認証番号 / 302AABZX00091000

製品に関する詳細情報は、各製品の取扱説明書、添付文書をご参照ください。

お問い合わせ
サービスコール **0120-60-9040**
..... 24時間サービスコール対応



製品の詳細は、二次元コードから
弊社Webサイトでご覧いただけます。

Clear Direction. ➤ From Diagnosis to Care.

製造販売業者
バイエル薬品株式会社
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001
E-Mail: BYL-RAD-CS@bayer.com

目 次

ご挨拶	2
交通案内	3
会場案内	5
日程表	6
ご案内	7

プログラム

日本核医学会 第99回中部地方会	13
日本医学放射線学会 第176回中部地方会	15

ご 挨拶

第176回日本医学放射線学会中部地方会開催にあたって



第176回日本医学放射線学会中部地方会

当番世話人 井上政則（藤田医科大学医学部 放射線医学教室）

このたび、第176回日本医学放射線学会中部地方会を2025年2月15～16日に藤田医科大学病院フジタモールにて現地開催させて頂くことになりました。第99回日本核医学会中部地方会も合同開催致します。私事ではありますが、2024年6月に中部地区に異動してきてから、最初の中部の先生方とコラボレーションになりますことを嬉しく思っております。昨今はコロナ禍以降、Webカンファレンスが主流になっております。勿論、Webカンファレンスは多くのメリットがあり今後も継続をしていくこととなりますが、現地で顔をあわせて議論を行う機会も極めて重要だと考えております。その場でしっかりと議論を行ってコミュニケーションをとることでより多くの学びが得られます。カンファレンス外でも、オンラインでは得られない直接の情報交換の場として、将来的な研究の糸口などを掴んで頂いたり、友人を増やして頂く機会としても是非ご活用頂ければ幸いです。

今回は57演題（診断37、治療20）と非常の多くの演題を応募して頂きました。内容も多岐にわたるため、飽きずに研究会を堪能して頂けると確信をしております。ランチョンセミナーでは倉敷中央病院の小山貴先生に、「画像診断と逸脱酵素（LDHとALPを中心に）」というひと味変わった切り口での講演を頂くことになりました。画像診断の共催セミナーでは「エキスパートによる画像診断 ～達人の視点や技術から学ぶ～」を企画させていただきました。読影の達人である黒川遼先生（東京大学）、金子揚先生（岐阜大学）、塚部明大先生（市立豊中病院）に読影を行う際の思考過程をその場で議論していただき、さらに現場でレポートを作成して頂くことで本では学ぶ事のできないリアルな読影を学ぶ事ができると思っております。放射線治療の共催セミナーでは最先端の画像誘導型高精度X線治療装置であるOXRAYの使用経験について国立がん研究センター東病院の全田貞幹先生にご講演頂きます。今回の地方会では現地開催の醍醐味を十分に堪能して頂けると確信しております。

中部の会員の皆様方と会場でお会いできることをスタッフ一同楽しみにしております。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

交通案内

公共交通機関
でお越しの方

[名鉄電車 利用の場合]

名古屋方面から	豊橋・浜松方面から	中部国際空港から
吉良吉田・豊川稲荷・豊橋方面 行きに乗車	佐屋・一宮・岐阜方面 行きに乗車	佐屋・一宮・岐阜方面 行きに乗車
名鉄名古屋	豊橋	中部国際空港
急行 22分	特急(知立まで) 急行 40分	特急 29分
前後(ぜんご)	前後(ぜんご)	神宮前
急行 15分	急行 15分	急行 15分
名鉄バス 15分	名鉄バス 15分	名鉄バス 15分
大学病院		

※名鉄バスは、「藤田医科大学病院」行き、または「赤池駅(藤田医科大学病院・地下鉄徳重線)」行きにご乗車ください。
(注)「赤池駅(祐福寺線)」行きとお間違いのないようご注意ください。

[名古屋市営地下鉄 利用の場合]

桜通線	名古屋	鶴舞線	伏見
地下鉄 35分	地下鉄 28分	地下鉄 21分	地下鉄 25分
徳重(とくしげ)	鳴子北(なるこきた)	原(はら)	赤池(あかいか)
名古屋営バス 徳重13系統 名鉄バス 16分	名古屋営バス 鳴子16系統 27分	名古屋営バス 徳重13系統 33分(徳重駅経由)	名鉄バス 38分
大学病院			

※名鉄バスは、「前後(藤田医科大学病院線)」行きにご乗車ください。
※所要時間は乗り換えの待ち時間を含み、最短の乗車時間になります。



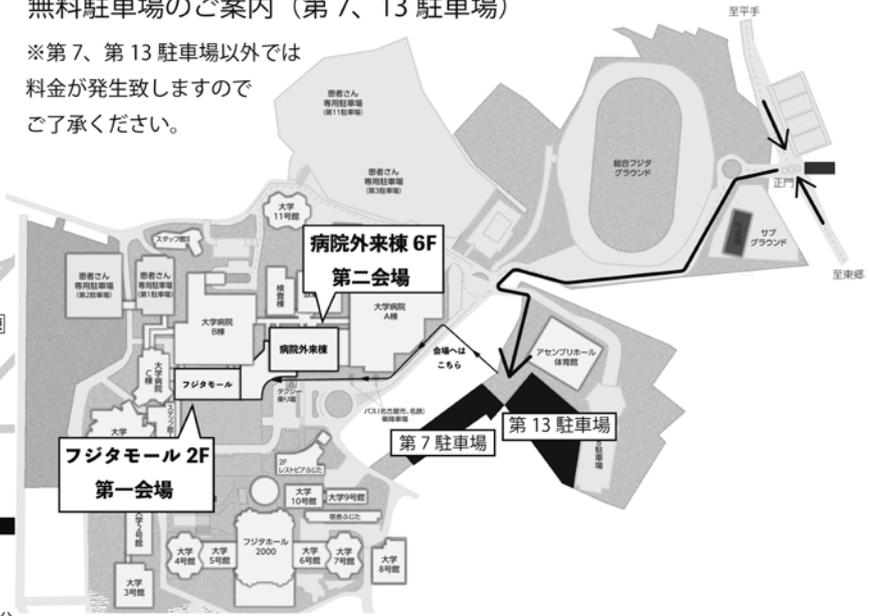
お車
でお越しの方

地方会に参加される方へ
無料駐車場のご案内 (第7、13 駐車場)

※第7、第13 駐車場以外では
料金が発生致しますので
ご了承ください。



名古屋方面から国道1号線を岡崎方面へ。前後町交差点を左折後約10分。
岡崎方面から国道1号線を名古屋方面へ。前後町交差点を右折後約10分。
有料道路利用 名古屋第二環状自動車道「鳴海I.C.」から約10分、または「有松I.C.」から約15分。
伊勢湾岸自動車道「豊明I.C.」から約15分(東京方面からの出口)



名鉄バス時刻表

前後駅・赤池駅・地下鉄徳重発 藤田医科大学病院行き

名鉄バス	前後駅 → 藤田医科大学病院 → 地下鉄徳重 → 赤池駅				名鉄バス	赤池駅 → 地下鉄徳重 → 藤田医科大学病院 → 前後駅	
発地	前後駅				発地	赤池駅	地下鉄徳重
系統	35	34	33	32	系統	35	34 35
行先	赤池駅	地下鉄徳重	藤田医科大学病院	藤田医科大学病院	行先	前後駅	藤田医科大学病院
経由	藤田医科大学病院/地下鉄徳重	藤田医科大学病院	豊明団地	豊明団地/勸使台	経由	地下鉄徳重/藤田医科大学病院	
6	40		15		6		40
7	15		00 30 45		7		24
8	45		03 15 33		8	00	26
9		45	03 15	33	9	00	26
10	45		03	25	10		26
11		45	03	25	11	00	26
12	45		03	25	12		26
13		45	03	25	13	00	26
14	45		03	25	14		26
15		45	03	25	15	00	26
16	45		03	25	16		26
17	45		03	25	17	00	26
18			03 45	25	18		
19	05		45		19	00	26
20	05				20	25	51
21			05 35		21		
22			03		22		

藤田医科大学病院発 前後駅・地下鉄徳重・赤池駅行き

名鉄バス	藤田医科大学病院 → 前後駅		名鉄バス	藤田医科大学病院 → 地下鉄徳重 → 赤池駅	
発地	藤田医科大学病院		発地	藤田医科大学病院	
系統	33 34 35	32	系統	34	35
行先	前後駅	前後駅	行先	地下鉄徳重	赤池駅
経由	豊明団地	豊明団地/勸使台	経由	地下鉄徳重	地下鉄徳重
6	35 55		6		53
7	30 45		7		29
8	00 15 45	30	8		
9	05 23 45		9		02
10	23 45	05	10	02	
11	23 45	05	11		02
12	23 45	05	12	02	
13	23 45	05	13		02
14	23 45	05	14	02	
15	23 45	05	15		02
16	23 45	05	16	02	
17	23 45	05	17		02
18	23 45	05	18		02
19	23 45	05	19		22
20	15		20		20
21	10 35		21		
22	35		22		

名古屋市バス時刻表

地下鉄原・地下鉄徳重・地下鉄鳴子北発 藤田医科大学病院行き

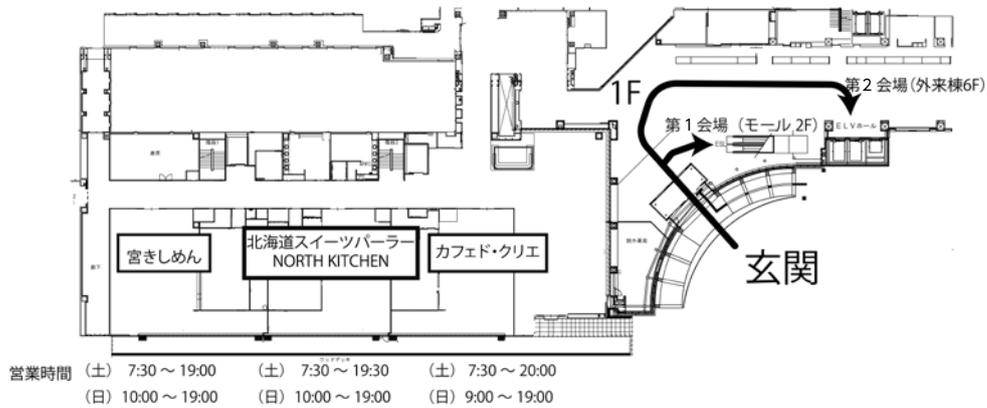
名古屋市バス	地下鉄原 → 地下鉄徳重 → 藤田医科大学病院		名古屋市バス	地下鉄鳴子北 → 藤田医科大学病院	
発地	地下鉄原(1番のりば)	地下鉄徳重(1番のりば)	発地	地下鉄鳴子北(1番のりば)	
系統	徳重13	徳重13	系統	鳴子16	
行先	藤田医科大学病院	藤田医科大学病院	行先	藤田医科大学病院	
経由	地下鉄徳重		経由		
6		55	6		53
7	05	23 50	7		30
8	00	18 40	8		19
9	15	00 36	9		14
10	21	05 42	10		15
11	26	05 47	11		15
12	21	05 42	12		15
13	26	05 47	13		15
14	21	05 42	14		15
15	26	05 47	15		15
16	28	05 49	16		15
17	26	23 47	17		17
18	30	23 51	18		00
19	15	36 59	19		10
20	38	30 56	20		00
21	41	24 59	21		08
22		44	22		20

藤田医科大学病院発 地下鉄原・地下鉄徳重・地下鉄鳴子北行き

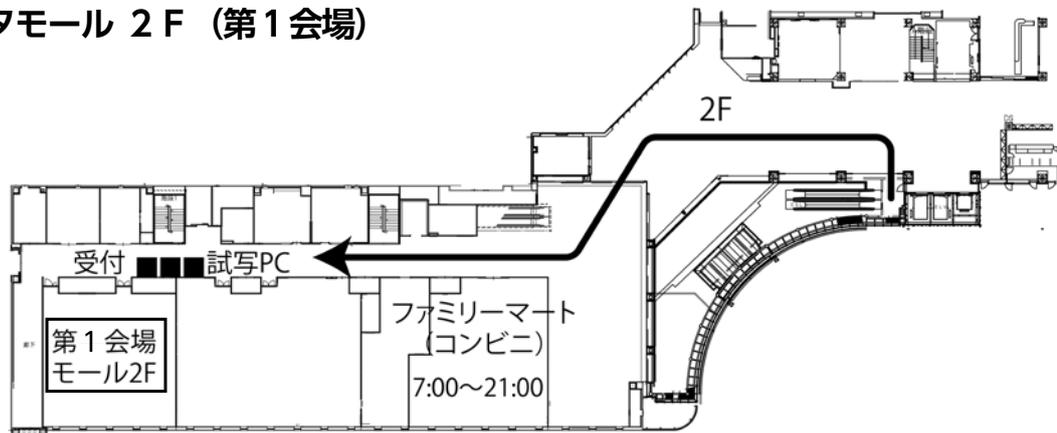
名古屋市バス	藤田医科大学病院 → 地下鉄徳重 → 地下鉄原		名古屋市バス	藤田医科大学病院 → 地下鉄鳴子北	
発地	藤田医科大学病院(1番のりば)		発地	藤田医科大学病院(1番のりば)	
系統	徳重13	徳重13	系統	鳴子16	
行先	地下鉄原	地下鉄徳重	行先	地下鉄鳴子北	
経由	地下鉄徳重		経由		
6	25	50	6		23
7	17	55	7		00 30
8	30	55	8		20
9	35	15	9		10
10	39	18	10		00
11	32	15	11		00
12	38	18	12		00
13	32	15	13		00
14	38	18	14		00
15	38	18	15		00
16	35	18	16		00
17	26	00	17		10
18	25	00	18		35
19	06	35	19		25
20	00	30	20		40
21	00	46	21		45
22		22	22		

会場案内

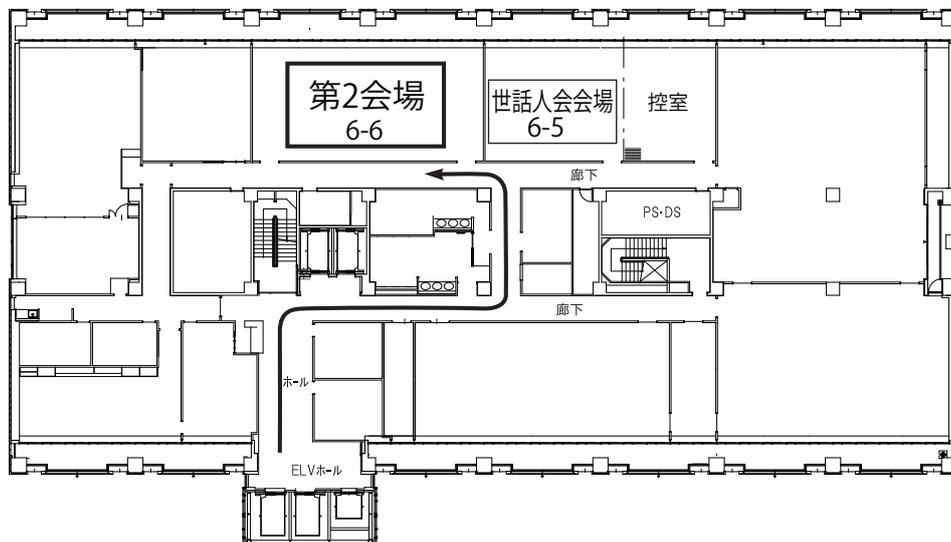
フジタモール 1F



フジタモール 2F (第1会場)



外来棟6階 (第2会場)



日 程 表

2025年2月15日 (土)

日本核医学会第99回中部地方会

12:00~13:00	世話人会会場 (外来棟6階 6-5)	世話人会	
13:30~	第2会場	開会の辞、世話人会報告	
13:35~14:23	(外来棟6階 6-6)	セッション1	核医学
14:45~15:25		核医学セミナー	

日本医学放射線学会第176回中部地方会 (診断)

12:00~13:00	第1会場 (フジタモール2階 2-1) (*サテライト会場6-6)	ランチョンセミナー	
13:10~13:15	第1会場 (フジタモール2階 2-1)	開会の辞	
13:15~14:45		特別企画	
14:52~15:32		診断セッション1	中枢神経1
15:32~16:20		診断セッション2	中枢神経2・頭頸部
16:20~17:00		診断セッション3	胸部、骨軟部、他
17:00~ (一般演題終了後)	世話人会会場 (外来棟6階 6-5)	世話人会 (Zoom併催)	

*ランチョンセミナーのサテライト会場はお弁当の準備はありませんが、食事の持ち込みは可能です

2025年2月16日 (日)

日本医学放射線学会第176回中部地方会(診断)

9:00~ 9:10	第1会場 (フジタモール2階 2-1)	世話人会報告	
9:10~ 9:50	第1会場 (フジタモール2階 2-1)	診断セッション4	腹部1
9:50~10:30		診断セッション5	腹部2
10:30~11:18		診断セッション6	泌尿器・生殖器
11:18~11:58		診断セッション7	全身疾患

日本医学放射線学会第176回中部地方会(治療)

9:00~ 9:10		世話人会報告	
9:10~ 9:50	第2会場 (外来棟6階 6-6)	治療セッション1	高精度照射・小線源治療
10:00~10:40		モーニングセミナー	
10:50~11:30		治療セッション2	集学的治療・陽子線治療・他
11:30~12:10		治療セッション3	頭頸部腫瘍
12:10~12:50		治療セッション4	胸部
12:50~		閉会の辞	

ご 案 内

日本医学放射線学会第176回中部地方会、日本核医学会第99回中部地方会は現地開催のみといたします。
日本医学放射線学会世話人会はZoomとの併用にて開催いたします。

1. ご参加の先生方へ

- ・参加費として各地方会ごとに1,000円を徴収させていただきます。学生、その他メディカルスタッフの方は無料でご参加いただけます。なお、事前参加登録はございません。
- ・受付時間は以下の通りです。
2月15日（土） 11：00～16：30
2月16日（日） 8：30～12：00
- ・受付にて、学会出席証明書をお受け取りください。
- ・日本医学放射線学会中部地方会では、会員ICカードでの単位取得が可能です。
会員ICカードを忘れずにご持参ください。
- ・放射線科の先生方は、日本専門医機構認定参加単位（2単位）、学会認定参加単位（5単位）を取得できます。
- ・本地方会では、日本専門医機構認定放射線科領域講習を開催いたしません。
- ・会場内は全面禁煙となっております。

2. ご発表の先生方へ

- ・一般演題の発表時間は学会共通して、発表6分、質疑2分です。
- ・発表データはPowerPointにて作成してください。スライドサイズは16：9を推奨いたします。
- ・ご発表データの受付は、「PC受付」にて行います。発表予定セッションの30分前までにお越しください。
- ・演者台の上にモニター、キーボード、マウスがセットされていますので、操作は発表者ご自身で行ってください。
- ・発表者ツールはお使いいただけません。
- ・Windowsをご使用の方は、USBフラッシュメモリーでのお持ち込みを推奨いたします。PC本体のご持参でも問題ございません。
- ・Macintoshをご使用の方は、原則としてPC本体をご持参ください。

《USBフラッシュメモリーを持参する場合》

- ①各会場では、Office2021、PowerPointがインストールされたWindowsのPCを用意しています。
PC受付にて動作確認と登録をお願いします。
- ②作成に使用したPC以外のPCで事前に動作確認することを強く推奨します。
- ③メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルスチェックソフトでスキャンを行ってください。
- ④発表スライドに他のデータ（動画等）をリンクさせている場合は、必ず元のデータも同じフォルダーに保存していただき、上に示しましたPCにて事前に動作確認をお願いします。また、高画質、圧縮データの動画を使用する場合は、バックアップとしてご自身のPC本体の持参をお勧めします。

《PC本体を持参する場合》

- ①事前に外部ディスプレイでの映写確認をお願いします。
- ②一部のノート型PCに外部出力端子が独自の形状のものがありますので、ご確認の上、HDMI出力を原則といたしますので、お願いいたします。

3. 座長の先生方へ

- ・ご担当セッションの開始15分前までに各会場右手前方の次座長席にお着きください。
- ・進行を一任いたしますので、遅延のないようご協力をお願いいたします。

4. 注意事項

- ・匿名化されていても、医用画像などの取り扱いに注意を要する内容を含んでいる場合がありますので、発表データの録画、録音等の保存行為は固くお断りいたします。

各種セミナー・特別企画のご案内

ランチョンセミナー

日 時：2025年2月15日（土）12時～13時
会 場：第1会場（藤田医科大学病院 フジタモール2階 2-1会議室）
演 題：逸脱酵素から読み解く画像診断と病態 ～LDHとALPを中心に～
座 長：井上 政則 先生 藤田医科大学医学部 放射線医学教室
演 者：小山 貴 先生 倉敷中央病院 放射線診断科
共 催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

特別企画

日 時：2025年2月15日（土）13時15分～14時45分
会 場：第1会場（藤田医科大学病院 フジタモール2階 2-1会議室）
演 題：エキスパートによる画像診断～達人の視点や技術から学ぶ～
総合司会：井上 政則 先生 藤田医科大学医学部 放射線医学教室
パネリスト：黒川 遼 先生 東京大学医学部附属病院 放射線科
金子 揚 先生 岐阜大学 地域医療放射線医学講座
塚部 明大 先生 市立豊中病院 放射線診断科
共 催：GEヘルスケアファーマ株式会社

核医学セミナー

日 時：2025年2月15日（土）14時45分～15時25分
会 場：第2会場（藤田医科大学病院 外来棟6階6-6会議室）
演 題：標的アルファ線治療の現状と今後の展望
座 長：乾 好貴 先生 藤田医科大学医学部 放射線医学教室
演 者：渡部 直史 先生 大阪大学医学部附属病院 核医学診療科

モーニングセミナー

日 時：2025年2月16日（日）10時～10時40分
会 場：第2会場（藤田医科大学病院 外来棟6階6-6会議室）
演 題：国立がん研究センターにおけるOXRAYの使用経験
座 長：上 蘭 玄 先生 藤田医科大学医学部 放射線腫瘍学講座
演 者：全田 貞幹 先生 国立がん研究センター東病院 放射線治療科
共 催：株式会社 日立ハイテク

日本医学放射線学会 第176回中部地方会
日本核医学会 第99回中部地方会
ランチョンセミナー

逸脱酵素から読み解く画像診断と病態 ～LDHとALPを中心に～

日時 2025年 2月15日 | 土 | 12:00-13:00

会場 藤田医科大学病院 フジタモール2階 2-1会議室

司会

井上 政則先生

藤田医科大学 医学部 放射線医学講座

演者

小山 貴先生

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 放射線診断科

本セミナーは整理券の配布はございません。

共催

日本医学放射線学会第176回中部地方会・日本核医学会第99回中部地方会
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

日本医学放射線学会第176回中部地方会

共催セミナー①

日時 2025年2月15日(土) 13:15~14:45

会場 藤田医科大学病院 外来棟 藤田モール 第1会場
〒470-1192愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98/TEL: 0562-93-2000 (代表)

総合司会 藤田医科大学医学部 放射線医学教室
主任教授 井上 政則 先生

テーマ 「 エキスパートによる画像診断
～達人の視点や技術から学ぶ～」

パネリスト 東京大学医学部附属病院 放射線科 助教 黒川 遼 先生
岐阜大学地域医療放射線医学講座 特任准教授 金子 揚 先生
市立豊中病院 放射線診断科 医長 塚部 明大 先生

日々の画像診断において難症例に遭遇した際にみなさんはどのように読影をしていますか？
「文献を検索する」、「先輩に聞く」、「参考書を読む」などの方法がありますが、いずれの選択肢も正確な画像所見のピックアップが求められます。ではどのように画像所見のピックアップを行えば良いのでしょうか？また画像所見がピックアップできても、診断に至るプロセスが間違っていれば正解には辿り着けません。
本セミナーでは各地方を代表する読影の達人を3人お招きし、達人の背景や日々の読影について話していただきます。その後、実際にリアルタイムで読影をしていただき、診断に至る思考過程や着眼点を議論していただきます。
今回は更に読影レポートの作成までしていただき、臨床的な落としどころについても実際にどのように行っているのか、行うべきか話をしていただきます。若手のみならず日々読影業務を行っている中堅以上の先生にも参考になると思いますので、多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

共催：日本医学放射線学会第176回中部地方会
日本核医学会第99回中部地方会
GEヘルスケアファーマ株式会社

日本医学放射線学会日本医学放射線学会第176回中部地方会
日本核医学会第99回中部地方会

会 期：2025年2月15日（土）～16日（日）
会 場：藤田医科大学病院 外来棟 フジタモール 会議室（〒470-1192 愛知県豊明市番掛町田楽ヶ窪1番地98）
当番世話人：井上 政剛 先生（藤田医科大学医学部 放射線医学教室 主任教授）

HITACHI
Inspire the Next

モーニングセミナー

国立がん研究センターにおける
OXRAYの使用経験

2025年 **2月16日**
(日) 10:00～10:40

藤田医科大学病院 外来棟6階 6-6会議室
(〒470-1192 愛知県豊明市番掛町田楽ヶ窪1番地98)

座長 **上 菌 玄** 先生
藤田医科大学 放射線腫瘍科

演者 **全 田 貞 幹** 先生
国立がん研究センター東病院 放射線治療科

OXRAY

線形加速器システム OXRAY

医療機器承認番号：30500BZX00153000 製造販売業者：株式会社日立ハイテク

共催：日本医学放射線学会第176回中部地方会・日本核医学会第99回中部地方会 / 株式会社 日立ハイテク

Innovating Healthcare, Embracing the Future

日本核医学会第 99 回中部地方会

2025年2月15日 (土)

第2会場 (外来棟6階 6-6)

セッション1

核医学

13:35~14:23

座長 木村泰之 (国立長寿医療研究センター)

1. I-131MIBG治療でカテコラミン正常化を認めた副腎褐色細胞腫再発の1例

金沢大学附属病院	核医学診療科	森 博史、若林大志、渡辺 悟、 廣正 智
金沢大学	医薬保健研究域医学系核医学	萱野大樹、絹谷清剛

2. ^{18}F -FDGの製造に携わる職員の被ばくについて

藤田医科大学病院	放射線部 セラノスティクスセンター	山口博司
藤田医科大学	医療科学部 放射線学科	梅村香音、竹村香澄、豊島孝織、 中村萌愛、二艘舟紗奈
	医療科学部 教育企画ユニット 教育企画分野	南 一幸

3. 院内サイクロトロン導入に伴う ^{18}F -FDG合成業務への従事とその経験

藤田医科大学病院	放射線部	檜垣亜希子、加藤正基、前田憲人
	放射線部 セラノスティクスセンター	山口博司
藤田医科大学	放射線医学教室	乾 好貴、井上政則
	医療科学部 臨床教育連携ユニット 診療画像技術学分野	小林茂樹

4. 藤田医科大学病院セラノスティクスセンターにおける院内FDG合成の有効性の検討

Medical radiation sciences, Graduate school of Health Sciences, Fujita Health University		Alphonse Birorimana、小林茂樹
藤田医科大学病院	放射線部	山口博司、加藤正基、檜垣亜希子、 前田憲人、宇野正樹、石黒雅伸
	放射線科	外山 宏
	医学部 放射線医学教室	乾 好貴

5. 脳血流SPECT及びMRIによるアミロイドPET判定の予測能

藤田医科大学	放射線医学教室	古田みなみ、乾 好貴、井上政則
	認知症・高齢診療科	武地 一、芳野 弘、奥村武則

6. Development of an Attenuation Correction Method for DAT-SPECT Using MR Images via Artificial Intelligence

Graduate School of Medicine, Fujita Health University

Zhao Xiaofei

Department of Radiology, Fujita Health University School of Medicine.

Takashi Ichihara, Yoshitaka Inui,

Hiroshi Toyama, Masanori Inoue

Section of Radiology, Fujita Health University School of Medicine.

Masanobu Ishiguro

Department of Molecular Oncology, Fujita Health University School of Medicine

Motoshi Suzuki

14 : 45 ~ 15 : 25

核医学セミナー

座長 乾 好貴 (藤田医科大学)

標的アルファ線治療の現状と今後の展望

渡部直史 (大阪大学医学部附属病院)

日本医学放射線学会第 176 回中部地方会 診 断

2025年2月15日 (土)

第1会場 (フジタモール2階 2-1) (*サテライト会場6-6)

12:00~13:00

ランチョンセミナー

座長 井上政則 (藤田医科大学)

「逸脱酵素から読み解く画像診断と病態 ~LDHとALPを中心に~」

小山 貴 (倉敷中央病院)

共催: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

13:15~14:45

特別企画

総合司会 井上政則 (藤田医科大学)

「エキスパートによる画像診断~達人の視点や技術から学ぶ~」

黒川 遼 (東京大学医学部附属病院)

金子 揚 (岐阜大学)

塚部明大 (市立豊中病院)

共催: GEヘルスケアファーマ株式会社

診断セッション1

中枢神経1

14:52~15:32

座長 海野真記 (三重大学)

1. 両側頭頂骨菲薄化を契機に診断し得た巨細胞性動脈炎の一例

—頭頂骨菲薄化は、巨細胞性動脈炎の一所見か?—

国立病院機構 静岡医療センター

放射線科

石原昂明

阿部彰子、大杉章博、大澤玲央、
古城香菜子、一瀬あずさ

浜松医科大学

放射線診断学講座

角谷匡俊

国立病院機構 静岡医療センター

脳神経内科

田中裕三、本間 豊

2. 松果体部に発生したPineal parenchymal tumor of intermediate differentiation(PPTID)の一例

総合大雄会病院	放射線科	石黒はるか、立元将太、加藤大貴、永田剛史、吉矢和彦
	脳神経外科	加藤貴之
	病理診断科	加藤俊男

3. 頭蓋内デスモイド型線維腫症の1例

豊橋市民病院	放射線科	佐々木裕太郎、島本宏矩、小木曾由梨、高田 章
	病理診断科	前多松喜、新井義文
	小児科	田中達之、金岡 遼
	脳神経外科	川口知己

4. 長期てんかん発作を有する若年者のびまん性神経膠腫の1例

藤田医科大学	医学部 放射線医学	濱淵菜邑、村山和宏、熊澤佑之介、花松智武、太田誠一朗、池田裕隆、井上政則
	医学部 脳神経外科学	中江俊介
	医学部 病理診断学	近藤由佳

5. 再発を繰り返した頭蓋底腫瘍の一例：孤立性線維性腫瘍と髄膜腫の鑑別

朝日大学病院		池本千紘
	放射線治療科	田中 修
	放射線診断科	桐生拓司
	脳神経外科	郭 泰彦
	病理診断科	杉江茂幸

診断セッション2
15:32~16:20

中枢神経2・頭頸部
座長 鱸 成隆 (名古屋セントラル病院)

6. 痙攣重積型(二相性)急性脳症の1例

岐阜県総合医療センター	放射線科	水野 希、森 友哉、永澤友章、野澤麻枝
岐阜大学	放射線科	松尾政之

7. オピオイドにより発症したCHANTER症候群と考えられる一例

聖隷浜松病院	放射線科	市川裕真、片山元之、磯田治夫、 佐々木昌子、増井孝之
	救急科	大熊正剛、稲葉和真

8. 抗MOG抗体関連疾患の2例

福井大学	医学部 放射線科	植田 碧、小宮英朗、竹内聖喬、 吉川大介、金井理美、北野紋季、 若林 佑、高田健次、豊岡麻理子、 坂井豊彦、辻川哲也
------	----------	---

9. 陰莖勃起が低髄液圧症候群の診断契機となった一例

福井県立病院	放射線科	小川宜彦、辻端海都、石田卓也、 四日 章、池野 宏、吉田耕太郎、 山本 亨
--------	------	---

10. ヒトパレコウイルス脳炎の一例

福井県立病院	放射線科	石田卓也、辻端海都、小川宜彦、 四日 章、池野 宏、吉田耕太郎、 山本 亨
	小児科	巨田元礼

11. 前頭洞に発生したNUT carcinomaの1例

藤田医科大学	医学部 放射線医学教室	大島夕佳、池田裕隆、井上政則
藤田医科大学 岡崎医療センター	放射線科	藤井直子
藤田医科大学	医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座	九鬼伴樹、楯谷一郎

診断セッション3
16:20~17:00

胸部、骨軟部、他
座長 小澤良之 (藤田医科大学)

12. UNet を用いた大動脈弁石灰化セグメンテーションの実用性の初期検討

名古屋市立大学大学院	医学研究科 放射線医学分野	本多 樹、木曾原昌也、 左合はるな、河合辰哉、村井一真、 樋渡昭雄
------------	---------------	---

13. Invasive breast carcinoma with osteoclast-like stromal giant cellsの一例

名古屋市立大学病院	放射線診断・IVR科	喜多 恵、浦野みすぎ、鰐淵友美、 小村理行、樋渡昭雄
-----------	------------	-------------------------------

14. 肺原発MALTリンパ腫の一例

岐阜大学	放射線科	伊藤彰勇、藤本敬太、金子 揚、 松尾政之
	呼吸器内科	柳瀬恒明
	呼吸器外科	白橋幸洋、岩田 尚
	病理診断科	花松有紀、鬼頭勇輔

15. 骨破壊を伴った頸椎腫瘍の1例

藤田医科大学	放射線科	田原 葵、小濱祐樹、中垣勇平、 田母神圭吾、坂東周治、松山貴裕、 乾 好貴、井上政則
--------	------	--

16. カンファレンス向けDICOM匿名化ツールの開発：個人情報漏洩リスクの低減より

藤田医科大学	医療科学部 臨床病態解析学分野	服部秀計
	医学部 放射線医学教室	花松智武
みどり市民病院	放射線科	河合辰哉

診 断

2025年2月16日 (日)

第1会場 (フジタモール2階 2-1)

診断セッション4

腹部1

9:10~9:50

座長 池田秀次 (愛知医科大学)

17. Radiomics解析を用いた肝細胞癌に対するレンパチニブの治療効果予測に関する多機関共同 後ろ向き観察研究

浜松医科大学

放射線診断科

棚橋裕吉、久保田憶、舟山 慧、
尾崎公美、市川新太郎、五島 聡

肝臓内科

川田一仁

岐阜大学

放射線科

加賀徹郎、野田佳史、松尾政之

愛知医科大学病院

放射線科

成田晶子、鈴木耕次郎

三重大学医学部附属病院

放射線科

藤森将志、佐久間肇

金沢大学附属病院

放射線科

小坂一斗、小林 聡

18. 腹腔動脈周囲の軟部影が示唆していた膵多発微小浸潤癌の一例

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院

放射線診断科

望月佳那子、伊藤茂樹、堀場隼史、
安田雄紀、熊澤秀亮、山田恵一郎、
河合雄一、森 雄司

病理部・細胞診分子病理診断部

桐山理美、藤野雅彦

一般消化器外科

永井英雅

19. 胎児消化管胃癌類縁腫瘍の一例

市立砺波総合病院

放射線科

西村健太、龍 泰治、杉盛夏樹

病理診断科

中嶋隆彦、今村昌駿

消化器内科

北村和哉、湊 友佑

外科

浅海吉傑、牧田直樹

20. fetal subtype の hepatoblastoma の一例

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

放射線診断科

田中綾乃、白木法雄、竹市大将、
船坂珠里、村井一真、東海林順平、
堀部晃弘、吉安裕樹、林 香奈

名古屋市立大学

放射線医学分野診断・IVR科

中川基生

21. 発生過程を観察し比較的長期の画像経過を追うことができたType 1 IPNB (intraductal papillary neoplasm of bile duct) の1例

金沢大学附属病院

放射線科

本南研人、長内博仁、小森隆弘、
松原崇史、井上 大、米田憲秀、
小坂一斗、小林 聡

診断セッション5

腹部2

9:50~10:30

座長 小川 浩 (名古屋大学)

22. 拡散低下を呈し診断に苦慮した脾血管腫の一例

名古屋市立大学

放射線医学分野

元田善文、山本達仁、柴田峻佑、
浦野みすぎ、樋渡昭雄

臨床病態病理学分野

中野さつき、杉浦真理子

23. 診断に難渋した腹腔内デスモイド線維腫症の一例

浜松医科大学

放射線診断学講座

藤本拓也、舟山 慧、市川新太郎、
井口亮太、伊豫田隆郁、岡聡大朗、
中原万里、長谷川花枝、藤本滯里、
角谷匡俊、久綱雅也、紅野尚人、
川村謙士、廣瀬裕子、棚橋裕吉、
牛尾貴輔、芳澤暢子、那須初子、
尾崎公美、五島 聡

磐田市立総合病院

放射線診断科

鈴木 蓮

24. 血小板減少を契機に発見された、脾臓のHistiocytic sarcomaの1例

福井県済生会病院

放射線科

石川聖太郎、山城正司、杉浦拓未、
池田理栄、櫻川尚子、宮山士朗

腫瘍内科・血管内科

中山 俊

肝胆膵外科

山田 翔、吉田純悟、寺田卓郎

病理診断科

中沼安二

25. 偶発的に発見された悪性腹膜中皮腫の1例

愛知医科大学	放射線科	尾崎慎一、岡田浩章、中野雄太、 成田晶子、山本貴浩、木村純子、 鈴木耕次郎
	病理診断科	谷口奈都希
	消化器外科	大澤高陽

26. 腎 anastomosing hemangiomaの一例

富山県立中央病院	放射線診断科	杉森有里、沖村幸太郎、川田佳那、 齊藤順子、草開公帆、望月健太郎、 阿保 斉、出町 洋
	泌尿器科	瀬戸 親、島 崇
	病理診断科	石澤 伸

診断セッション6

泌尿器・生殖器

10:30~11:18

座長 田村謙太郎 (藤田医科大学)

27. 卵巣静脈腫瘍栓で再発した低異型度子宮内膜間質肉腫の1例

愛知医科大学病院	放射線科	丸地佑樹、山本貴浩、中野雄太、 竹原有美、岡田浩章、成田晶子、 松永 望、川井 恒、鈴木耕次郎
	産科・婦人科	岡本 知士
	病理診断科	高橋恵美子

28. 急速な増大を示した若年発症子宮癌肉腫の一例

高岡市民病院	放射線科	宮川弘亮、本南研人、小林佳子、 寺山 昇
	病理診断科	三輪重治、林 伸一
	産婦人科	山崎悠紀、牛島倫世、脇 博樹

29. 子宮頸部胃型腺癌の一例

富山大学	医学部放射線診断・治療学講座	新山貴仁、西川一眞、木戸 晶、 野口 京
富山県済生会高岡病院	放射線科	川部秀人
	産婦人科	吉本英生
	病理診断科	山内直岳、松井一裕

30. 陰嚢内平滑筋腫の一例

石川県立中央病院	放射線診断科	大筒将希、角谷嘉亮、古川眞大、 谷村伊代、茅橋正憲、片桐亜矢子、 香田 渉、小林 健
	泌尿器科	佐藤 両、宮城 徹
	病理診断科	橋本未紅、津山 翔、片柳和義

31. 限局性膀胱アミロイドーシスの2例

中部国際医療センター	放射線科	河村知孝、西堀弘記、平野 隆、 今田裕貴、宮瀬れな
	泌尿器科	亀井信吾、水谷晃輔
	病理診断科	松永研吾、山田鉄也、杉山誠治
岐阜大学医学部附属病院	放射線科	加藤博基、松尾政之

32. 若年成人に発生した膀胱原発腎外性腎芽腫の1例

愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院	放射線診断科	野々山海斗、馬越弘泰、富家未来、 伊藤信嗣
	泌尿器科	服部竜也、黒川覚史
	病理診断科	山本宗平、酒井 優
名古屋大学	放射線科	松島正哉

診断セッション7

11:18~11:58

全身疾患

座長 河合辰哉 (名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院)

33. 心外膜炎を契機に全身性エリテマトーデス (SLE) とIgG4関連疾患のoverlapと診断された1例

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	放射線診断科	芋瀬将成、堀部晃弘、田中綾乃、 竹市大将、船坂珠里、村井一真、 東海林順平、吉安裕樹、林 香奈、 白木法雄
----------------------	--------	--

34. 全身に多発する軟部腫瘍を認めた原発性アミロイドーシスの1例

金沢大学附属病院	放射線科	奥村秀生、高松 篤、小森隆弘、 寺田華奈子、奥田実穂、小林 聡
	泌尿器科	重原一慶
	病理診断科	池田博子

35. 腫瘍性骨軟化症の1例

春日井市民病院	放射線診断科	榎本和輝
名古屋市立大学	放射線診断・IVR科	柴田峻佑

36. 眼内結節を形成したネコひっかき病の一例

浜松医科大学	放射線診断科	中原万里、芳澤暢子、井口亮太、 伊豫田隆郁、岡聡大朗、 長谷川花枝、藤本拓也、藤本滯里、 角谷匡俊、久綱雅也、舟山 慧、 紅野尚人、川村謙士、廣瀬裕子、 棚橋裕吉、牛尾貴輔、那須初子、 尾崎公美、市川新太郎、五島 聡
	眼科	彦谷明子
	小児科	安岡竜平

37. 特徴的な椎間板石灰化を認めたアルカプトン尿症の一例

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	放射線科	小畑美希、木下佳美、伊藤雅人、 白木法雄、祖父江亮嗣、石口裕章、 弘嶋啓佑
-----------------------	------	---

治 療

2025年2月16日 (日)
第2会場 (外来棟6階 6-6)

治療セッション1
9:10~9:50

高精度照射・小線源治療
座長 伊藤正之 (藤田医科大学)

1. 当院における子宮頸癌に対するIMRTとIGBTと用いた治療成績

名古屋市立大学大学院	医学研究科 放射線医学分野	小栗雅之介、富田夏夫、鳥居 暁、高岡大樹、岡崎 大、丹羽正成
JCHO中京病院	放射線治療科	綾川志保
春日井市民病院	放射線治療科	小川靖貴
一宮市立市民病院	放射線治療科	久野まゆ
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	放射線治療科	今井未来子
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	放射線治療科	永井愛子
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	放射線治療科	馬場二三八
J A 愛知厚生連江南厚生病院	放射線治療科	松井 徹

2. 当院における前立腺癌に対するI-125低線量率組織内照射の治療成績

磐田市立総合病院	放射線治療科 泌尿器科	平田真則、大嶋佐知子 松永 悠、鈴木英斗、青木高広、水野卓爾
浜松医療センター	放射線治療科	今井美智子
浜松医科大学医学部附属病院	放射線治療科	中村和正

3. 転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療における強度変調回転放射線治療(VMAT)の初期経験

静岡県立静岡がんセンター 放射線・陽子線治療センター		山下倫太郎、常峰将吾、尾上剛士、小川洋史、井上 実、牧 紗代、藤田春花、朝倉浩文、村山重行、西村哲夫、原田英幸
----------------------------	--	---

4. 定位照射を施行したオリゴ骨転移の局所再発2例の検討

岐阜県立多治見病院	放射線治療科	田中宏明、浅野晶子
	中央放射線部	鎌田茂義、佐賀将人
藤田医科大学	放射線腫瘍学講座	林 真也
名古屋大学医学部附属病院	放射線科	石原俊一

5. 頭皮血管肉腫に対する VMAT・HyperArc 治療計画の比較

岐阜大学	放射線科	小堀朗和、伊東政也、山田菜生、 森 貴之、岡田すなほ、松尾政之
高山赤十字病院	放射線科	高野宏太

10:00~10:40

モーニングセミナー

座長 上 蘭 玄 (藤田医科大学)

国立がん研究センターにおけるOXRAYの使用経験

全田貞幹 (国立がん研究センター東病院)

共催：株式会社 日立ハイテク

治療セッション2

集学的治療・陽子線治療・他

10:50~11:30

座長 橋本眞吾 (愛知県がんセンター)

6. 免疫チェックポイント阻害剤併用時の放射線による心障害について

中部国際医療センター	放射線治療科	不破信和、松本 陽、小川心一、 牧野 航、松井義人
------------	--------	------------------------------

7. 当院におけるRF-8による温熱療法を用いた集学的治療の初期経験

中部国際医療センター	放射線治療科	松本 陽、小川心一、牧野 航、 松井義人、不破信和
------------	--------	------------------------------

8. 心臓にまで浸潤する胸腺癌に対し陽子線治療を施行した1例

福井県立病院 陽子線がん治療センター		佐藤義高、松本紗衣、朝日智子、 建部仁志、玉村裕保
--------------------	--	------------------------------

9. 体表面モニタリングシステムIDENTIFYの初期経験

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	放射線科	杉江愛生、今井未来子
	医療技術部 放射線科	猪股 都、西橋みな美、堀部良美、 浅井美紀、小野木学
	看護部	佐々木智子
	乳腺外科	山内康平、小林尚美
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	放射線治療科	永井愛子
名古屋市立大学	放射線科	富田夏夫、樋渡昭雄

10. Stewart-Treves症候群に対して放射線治療を施行した2例

岐阜大学医学部附属病院	放射線科	小澤直人、森 貴之、伊東政也、 山田菜生、小堀朗和、岡田すなほ、 松尾政之
-------------	------	---

治療セッション3

11:30~12:10

頭頸部腫瘍

座長 奥村真之 (名古屋大学)

11. 声門癌stage I に対する放射線治療：照射開始曜日と局所制御との関連

伊勢赤十字病院	放射線治療科	野村美和子、落合 悟、伊井憲子
中部国際医療センター	放射線治療科	不破信和
伊勢赤十字病院	放射線診断科	小池 希
	頭頸部・耳鼻咽喉科	小林大介、濱口宣子、福家智仁

12. 声門癌cT1aN0M0に対する放射線治療方針の変遷に伴う成績の検討

静岡市立静岡病院	放射線治療科	岸 高宏、小坂拓也
----------	--------	-----------

13. 嚥下障害を有する食道癌患者における緩和的放射線治療の有効性

愛知県がんセンター	放射線治療部	橋本眞吾、野口正宗、進藤由里香、 北川智基、青山貴洋、小出雄太郎、 立花弘之、古平 毅
	内視鏡部	田近正洋
	消化器外科部	安部哲也
	薬物療法部	門脇重憲

14. 頭頸部腫瘍に対するQUAD shotを施行した28例の検討

名古屋大学医学部附属病院	放射線科	長井尚哉、奥村真之、石原俊一、川村麻里子、大家祐実、香西由加、山田剛大、小野玉美、安井遼太郎、向原岳志、長縄慎二
--------------	------	--

15. 歯科インプラント周囲炎が誘発した放射線性骨髄炎により病的骨折をきたした一例

中部国際医療センター	放射線治療科	松井義人、松本 陽、牧野 航、小川心一、不破信和
伊勢赤十字病院	放射線治療科	野村美和子
三重大学医学部附属病院	放射線科	高田彰憲、豊増 泰

治療セッション4
12:10~12:50

胸部
座長 伊藤 誠 (愛知医科大学)

16. 肺動脈留置コイルをfiducial markerとして使用したサイバーナイフによる肺SBRTの初期経験

福井県済生会病院 放射線治療センター		岩田紘治
福井県済生会病院	放射線科	宮山士朗

17. 気管癌に対し腔内照射および化学放射線療法を行った2例

三重大学医学部附属病院	放射線科	川邊健斗、野本由人、高田彰憲、川村智子、豊増 泰、間瀬貴允、大森千輝、谷口彰人、斉原和志、佐久間肇
伊勢赤十字病院	放射線科	伊井憲子
松阪中央総合病院	放射線治療科	川邊健斗

18. 当院における切除不能Ⅲ期非小細胞肺癌に対する化学放射線療法後の治療成績 —併用療法の有無による検討—

伊勢赤十字病院	放射線診断科	小池 希
	放射線治療科	落合 悟、野村美和子、伊井憲子
	呼吸器内科	岩本圭右、仁義明納、井谷英敏、近藤茂人
中部国際医療センター	放射線治療科	不破信和

19. 肺に胸膜下曲線状陰影を伴う乳癌への術後放射線療法後に広範な放射線肺臓炎を来した2例

浜松医科大学

放射線腫瘍学講座

若林紘平、小西憲太、朝生智之、
小久保亮、荒牧修平、中村和正

20. 体表面画像誘導放射線治療による小型マーカー認識呼吸同期照射法の基礎的検討

浜松医科大学

医学部医学科

町井孝輔

放射線腫瘍学講座

小西憲太、若林紘平、朝生智之、
小久保亮、荒牧修平、中村和正

放射線部

坂本昌隆

地域医療学講座

矢田隆一

地域創成防災支援人材教育センター 上島佑介

謝 辞

■共催セミナー

キャノンメディカルシステムズ株式会社

株式会社 日立ハイテク

GEヘルスケアファーマ株式会社

■広告掲載

エーザイ株式会社

日本メジフィジックス株式会社

エレクタ株式会社

ノバルティス ファーマ株式会社

株式会社カナデン

バイエル薬品株式会社

ゲルベ・ジャパン株式会社

株式会社 日立ハイテク

GEヘルスケアファーマ株式会社

PDRファーマ株式会社

JFEエンジニアリング株式会社

株式会社フィリップス・ジャパン

シーメンスヘルスケア株式会社

富士フイルムメディカル株式会社

住友重機械工業株式会社

ブラッコ・ジャパン株式会社

■寄附

日本メジフィジックス株式会社

PDRファーマ株式会社

(五十音順 敬称略)

(令和7年1月14日現在)

日本医学放射線学会第176回中部地方会、日本核医学会第99回中部地方会開催にあたりましては、本会の趣旨にご賛同いただき、ご支援、ご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

当番世話人 井上政則（藤田医科大学医学部 放射線医学教室）
乾 好貴（藤田医科大学医学部 放射線医学教室）

Iomeron[®]

処方箋医薬品:

注意—医師等の処方箋により使用すること

非イオン性造影剤

イオメロン[®] 300注 20mL/50mL/100mL
350注 20mL/50mL/100mL
400注 50mL/100mL

【薬価基準収載】

〈イオメプロール注射液〉

処方箋医薬品:

注意—医師等の処方箋により使用すること

非イオン性造影剤

イオメロン[®] 300注 シリンジ 50mL/75mL/100mL
350注 シリンジ 50mL/75mL/100mL/135mL

【薬価基準収載】

〈イオメプロール注射液〉



画像診断で世界をリードする

ProHance[®]

処方箋医薬品:

注意—医師等の処方箋により使用すること

環状型非イオン性MRI用造影剤

【薬価基準収載】

プロハンス[®] 静注 5mL/10mL/15mL/20mL

〈ガドテリドール注射液〉

処方箋医薬品:

注意—医師等の処方箋により使用すること

環状型非イオン性MRI用造影剤

【薬価基準収載】

プロハンス[®] 静注シリンジ 13mL/17mL

〈ガドテリドール注射液〉



●「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。



LIFE FROM INSIDE

文献請求先及び問い合わせ先

ブラッコ・ジャパン株式会社

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-13-21

フリーダイヤル 0120-318-170 (受付時間 9~17時 土・日・祝日、会社休日を除く)

www.bracco.com/ja

BJ-ALL-08JUL2024-06

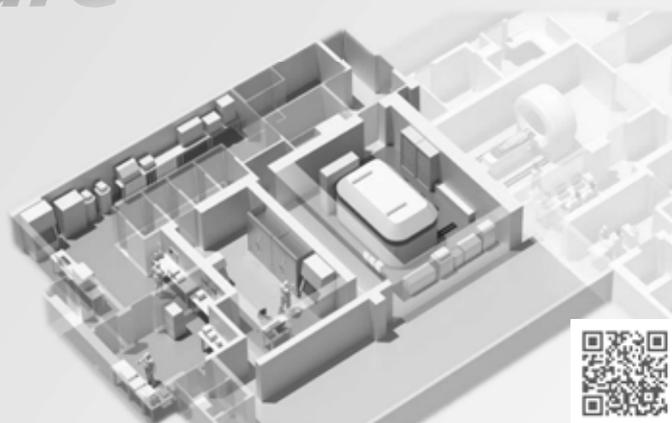
Accelerate



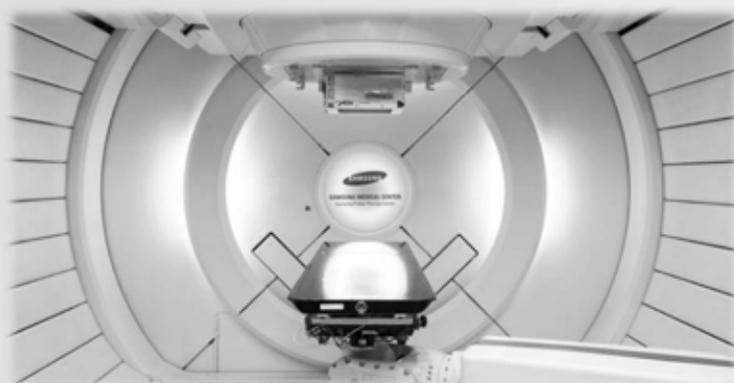
for the Future

PET

Radio-Tracer
Production System
PET放射性薬剤製造システム



Based on the layout in The University of Hong Kong



Samsung Medical Center, Korea

PROTON

Therapy System

陽子線治療システム



BNCT

BNCT治療システム

中性子とホウ素の反応を利用して
がん細胞を選択的に破壊する
BNCT治療システム



大阪医科薬科大学関西BNCT共同医療センター

Sumitomo Heavy Industries, Ltd.

住友重機械工業株式会社 産業機器事業部

〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower

<https://www.shi.co.jp/industrial/jp/product/medical/index.html>



 NOVARTIS

Reimagining medicine, together

ともに、医薬の未来を描く





放射性医薬品／アミロイドイメージング剤 処方箋医薬品[※] 薬価基準収載

アミヴィッド[®] 静注

AMYViD[®] Injection


AMYViD[®]
Florbetapir F 18 Injection

放射性医薬品基準フロルベタピル (¹⁸F) 注射液

[※]注意—医師等の処方箋により使用すること。

※効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等の詳細については、
電子添文をご参照ください。

アミヴィッド、AMYViDはAvid Radiopharmaceuticals, Inc. の登録商標です。



製造販売元

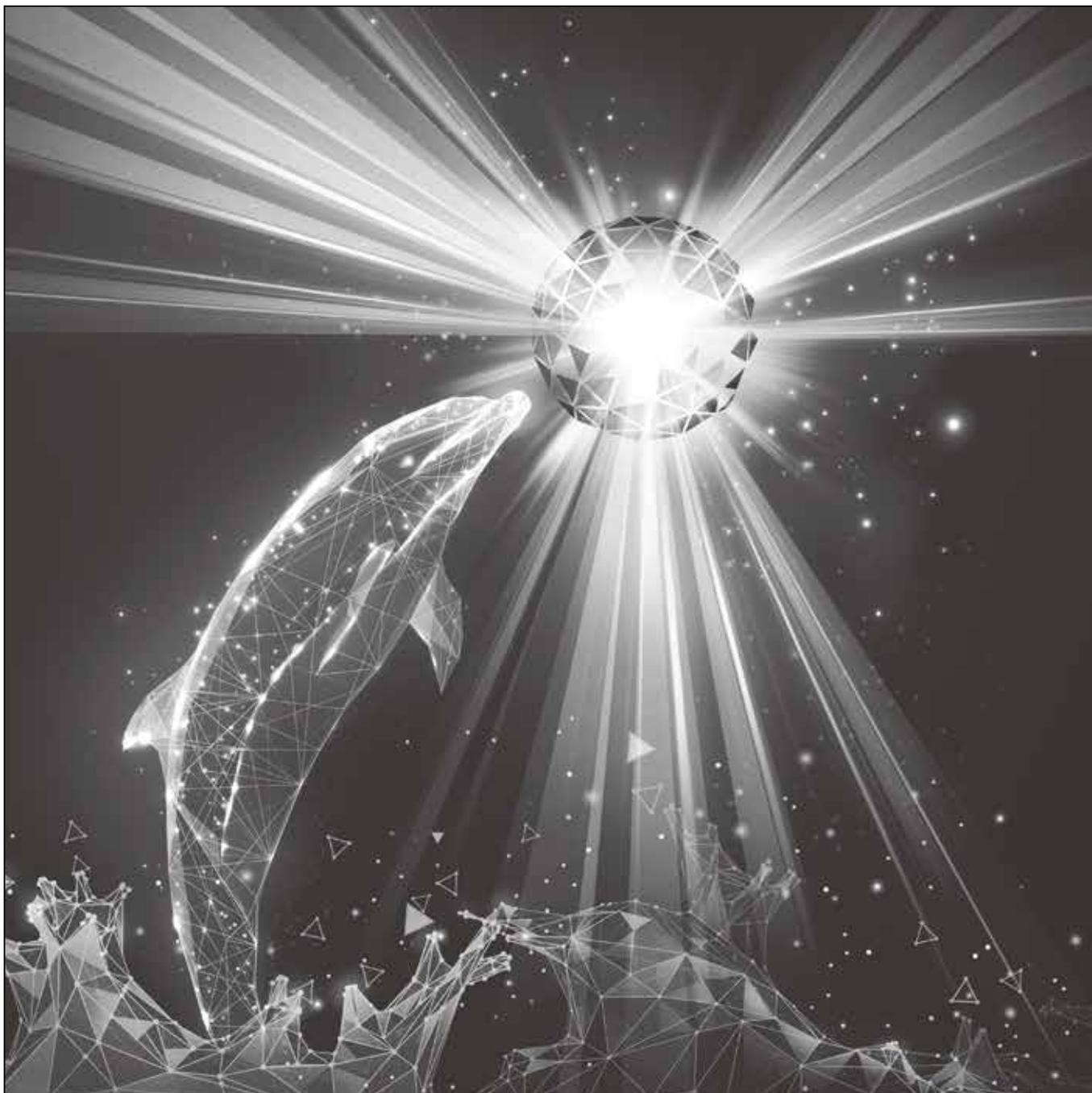
PDRファーマ株式会社

文献請求先及び問い合わせ先

TEL 03-3538-3624

〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

2024年6月改訂



劇薬、処方箋医薬品*

放射性医薬品／褐色細胞腫・パラガングリオーマ治療薬

薬価基準収載



ライアットMIBG-I I3I 静注

放射性医薬品基準 3-ヨードベンジルグアニジン (^{131}I) 注射液

※注意－医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については電子添文をご参照ください。



製造販売元

PDRファーマ株式会社

文献請求先及び問い合わせ先

TEL 03-3538-3624

〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

2022年3月作成

天井懸垂型アドバンスインターベンションシステム

ARTIS icono TA

Redefining precision in embolization

www.siemens-healthineers.com/jp



ARTIS icono TA、それはSiemens Healthineersの現在における集大成であり、未来への新たな出発点です。
私たちは、多様化するニーズや時代の要請に応え、これからの医療の進化に貢献していきたいと考えています。
高度で複雑なインターベンションにおいて、最新テクノロジーが紡ぐ安全・迅速・精緻さは、先進的な手技に新基準を提供します。

SIEMENS
Healthineers

安全、安心、高性能の 最適PETシステムを提案します

先端医療診断で活躍するPETシステムの構築支援を行っています。
サイクロトロンと当社開発の薬剤製造システムを組み合わせた最適システムを
提案し、放射線の遮蔽計算、建屋設備ほかGMP対応を含めた基本設計から機器
製作、据付、運転までトータルでサポートします。

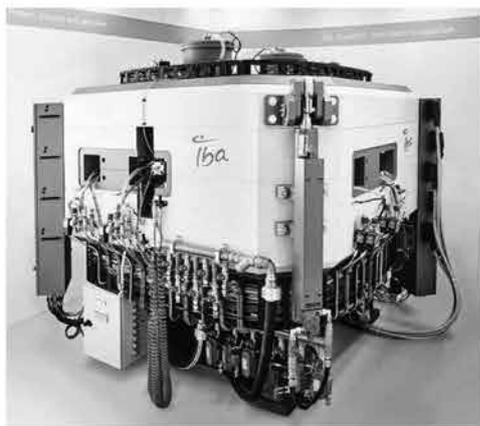


当社が提供するサービス

PETシステムの企画提案から施工、試運転、アフターフォロー、運転支援まで一貫したサービスをご提供致します。

当社が提供する機器・設備

サイクロトロンから薬剤合成装置ほかホットラボ内の各種機器、処置室の分注投与装置にいたるまで、多様な機器・設備をご提供いたします。



JFE エンジニアリング 株式会社

メディカル事業部

〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
tel.045-505-6550 fax.045-505-6523

非イオン性造影剤

処方箋医薬品[®] 薬価基準収載

日本薬局方 イオヘキソール注射液

オムニパーク[®]

※ 注意—医師等の処方箋により使用すること

● シリンジ

240注シリンジ 100mL (尿路・血管・CT用)

300注シリンジ 50mL (尿路・CT用)

80mL/100mL (尿路・血管・CT用)

110mL/125mL/150mL (CT用)

● バイアル

300注 20mL/50mL/100mL (尿路・血管用)

350注 20mL/50mL (尿路・血管用)

100mL (血管用)

240注 10mL (脳脊・脊髄用)

300注 10mL (脊髄用)



GE HealthCare

非イオン性等浸透圧造影剤

処方箋医薬品[®] 薬価基準収載

イオジキサノール注

ビジパーク[®]

※ 注意—医師等の処方箋により使用すること

● バイアル

270注 (脳血管・四肢血管・逆行性尿路・

内視鏡的逆行性尿管腔用)

20mL/50mL/100mL

320注 (四肢血管用)

50mL/100mL



環状型MRI用造影剤

処方箋医薬品[®] 薬価基準収載

ガドテル酸メグルミン注射液

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ 10mL [GE]

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ 11mL [GE]

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ 13mL [GE]

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ 15mL [GE]

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ 20mL [GE]

※ 注意—医師等の処方箋により使用すること



超音波診断用造影剤

処方箋医薬品[®] 薬価基準収載

注射用ペルフルプタン

ソナゾイド[®]

※ 注意—医師等の処方箋により使用すること

● バイアル

注射用16 μ L



効能又は効果、用法及び用量、警告、禁忌および使用上の注意等の詳細につきましては、最新の添付文書をご参照ください。

製造販売元

GEヘルスケアファーマ株式会社

東京都港区高輪4-10-18

文献請求先・製品情報お問い合わせ先

メディカルインフォメーションセンター 電話番号:0120-241-454

(受付時間:平日午前9時~午後5時30分 土、日、祝日、会社休日を除く)

GEファーマ



Rev.3.1 2024/10 4AK-1 (MKT-MCP) V0C14 JB08773JA

2024年10月作成



患者様の想いを見つめて、薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。
病気とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合いたいと思います。
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。
病気を見つめるだけでなく、想いを見つめて、薬は生まれる。
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ



エーザイはWHOのリンパ系フィラリア病制圧活動を支援しています。

Evolution of TrueBeam

Varianが誇るフラッグシップ・マシン TrueBeamからさらなる進化を遂げた TrueBeam HyperSight が放射線治療の新しい扉を開く

Speed, Image Quality, Precision

次世代型 Imaging ソリューション HyperSight を搭載。
CBCT 撮影スピードの向上、画質の向上、HU の精度向上が新たな Imaging の進化をもたらします。
日々の IGRT の効率性を高めるとともに、IGRT の枠を越え、Offline ART の新たなワークフローを提案します。



メタルアーチファクトリダクション



撮影スピード
50%Up



高い軟部組織の
コントラスト検出能



画像取得時の
被ばく線量の低減



HU の精度向上
Offline ART



FOV の拡張

(HyperSight) imaging solution

詳細な HyperSight の情報は [Varian.com/ja/hypersight](https://www.varian.com/ja/hypersight) へ

安全性:放射線治療は、副作用を伴う場合があり、すべてのがんに適切とは限りません。
TrueBeam 医療用リニアック:医療機器承認番号 22300BZX00265000

©2024 Varian Medical Systems, Inc.

VARIAN, VARIAN MEDICAL SYSTEMS, HYPERSIGHT および TRUEBEAM は、Varian Medical Systems, Inc. が米国にて登録出願中のまたは登録した商標です。

株式会社バリアンメディカルシステムズ
<https://www.varian.com/ja>

販売代理店

varian
A Siemens Healthineers Company

KANADEN

PHILIPS

Azurion

With Azurion performance and superior care become one

新世代イメージガイド下治療プラットフォーム Azurion は、
大量の手技を簡便かつ確実に行うことを可能にし、
検査室のパフォーマンスを向上させ、より質の高い治療をサポートします。

innovation + you

株式会社フィリップス・ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

Azurion 血管造影 X 線診断装置

血管造影 X 線診断装置 Azurion
医療機器承認番号 22300BZX00265000
登録商標/商標: © 2024 Philips Medical Systems
詳細はご確認ください。

上記は IEC 61820-2:2013 規格に準拠する Philips NV の
商標および登録商標です。
© 2024 Philips Japan Ltd.

HITACHI
Inspire the Next



OXRAY



“ジンバル駆動式照射ユニット”“2対の kV イメージャ”を O-リングガントリーに

製造販売業者:株式会社日立ハイテク
販売名:線形加速器システム OXRAY
医療機器承認番号:30500BZX00153000

●本医療機器は、高度管理医療機器、特定保守管理医療機器
および設置管理医療機器に該当する医療機器です。

Innovating Healthcare, Embracing the Future

For a society where all can enjoy a secure, safe, healthy way of life,
Hitachi delivers digital technology and innovation
for implementing healthcare services tailored to individuals.

株式会社 日立ハイテク

<https://hitachihightech.com/healthcare>

SN-XRT-OX007

FUJIFILM
Value from Innovation



AIプラットフォーム

SYNAPSE
SAI viewer

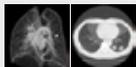
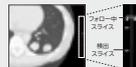


AI in Workflow, AI for Solution.

読影ビューワ機能

読影基本機能が強化	3D表示機能がさらに充実	所見文作成支援機能を搭載
画像配置を伴うレイアウト ティング、異なる検査の比 較読影など、日ごり行う操 作をシームレスに利用でき るように進化しました。	サジタル、コナル断面、ポ リビュームレンダリングや MIP画像など2D、3D表示 を組み合わせた読影が可 能になりました。	計測結果や臓器認識結果 を統合した新しい定型文 機能の利用が可能となり ました。

画像解析オプション All-In-one 3つの技術アプローチがここに結実

臓器セグメンテーション	コンピュータ支援診断	ワークフローの効率化
解剖学的構造を認識 臓器セグメンテーション でコンピュータ支援診断、 性状分析の対象領域を決 定します。	病変の検出を支援 コンピュータ支援診断で肺 結節の候補を推定。フォ ロー対象のスライスをオ レンジー色、検出したスライ スを緑色に表示します。	レポート作成を支援 SAI viewerで抽出した領 域に対して、所見文に記載 する性状を推定し、複数の 所見文候補を提示します。
 販売名: 画像処理プログラム FS-AI683 型	 販売名: 肺結節検出プログラム FS-AI688 型	 販売名: 画像診断ワークス ション用プログラム FS-V686 型

■ 製造販売業者: 富士フイルム株式会社 販売業者: 富士フイルムメディカル株式会社 ■ [SYNAPSE SAI viewer] は以下の医療機器を含む製品の総称です。
 ・ SYNAPSE SAI viewer 用 画像表示プログラム (販売名: 画像診断ワークステーション用プログラム FS-V686 型 認証番号: 231ABBZX00028000)
 ・ SYNAPSE SAI viewer 用 肺結節検出プログラム (販売名: 肺結節検出プログラム FS-AI688 型 承認番号: 30200BZX00150000)
 ・ SYNAPSE SAI viewer 用 肋骨骨折検出プログラム (販売名: 肋骨骨折検出プログラム FS-AI691 型 承認番号: 30300BZX00244000)
 ・ SYNAPSE SAI viewer 用 画像処理プログラム (販売名: 画像処理プログラム FS-AI683 型 認証番号: 231ABBZX00029000)

SYNAPSE SAI viewer の
画像解析オプションはこちら



富士フイルム メディカル株式会社 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル Tel.03-6419-8040 <https://fujifilm.com/fms/>

Magnescape®

meglumine gadoterate

Guerbet | 



環状型MRI用造影剤

薬価基準収載

マグネスコープ® 静注38%シリンジ

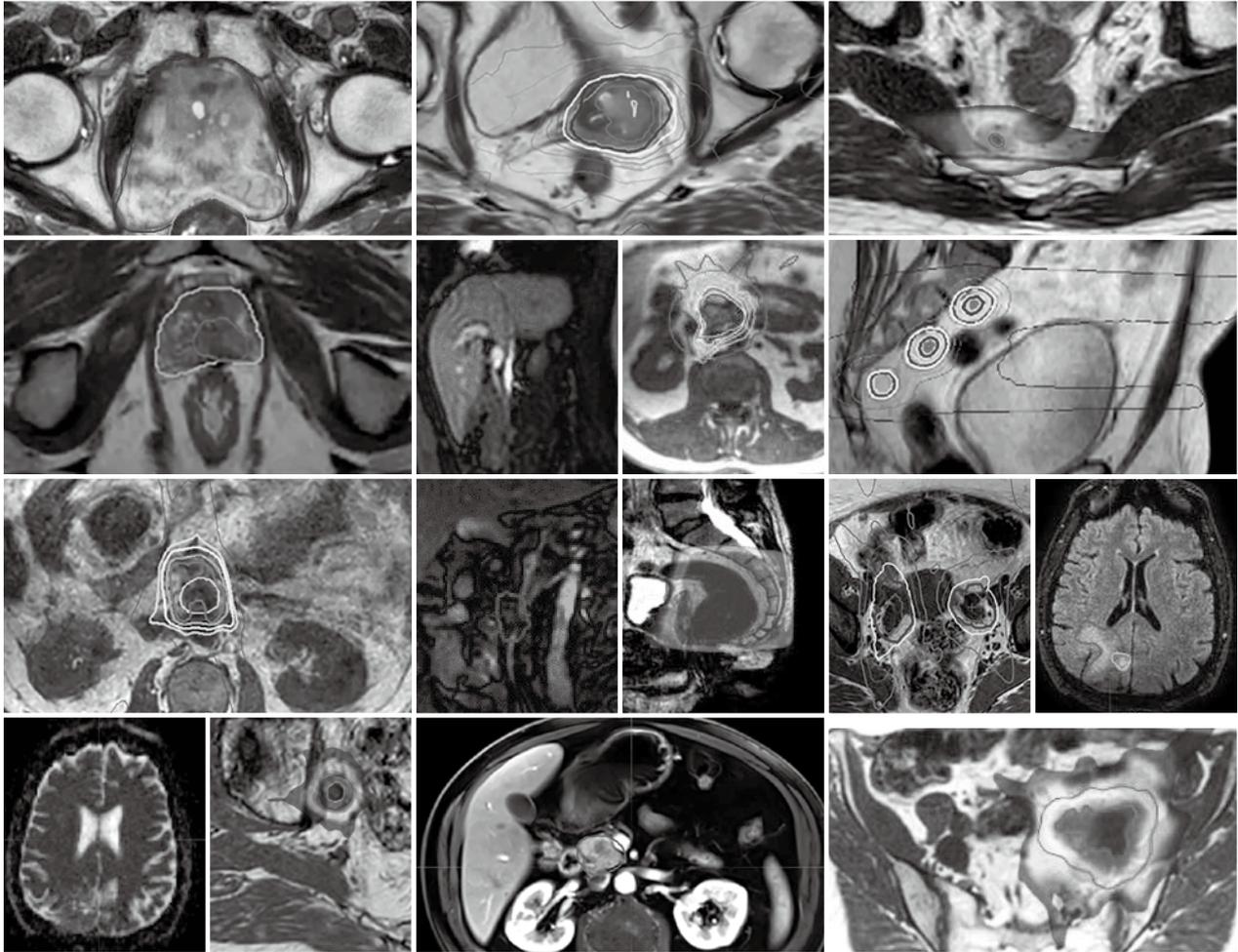
Magnescape® iv inj. 38% Syringe 10mL, 11mL, 13mL, 15mL, 20mL
ガドテル酸メグルミン注射液



処方箋医薬品^{注)} 注) 処方箋医薬品: 注意 - 医師等の処方箋により使用すること
効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)および使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。

製造販売元 **ゲルベ・ジャパン株式会社** 東京都千代田区麹町6丁目4番6号 <https://www.guerbet.com/ja-jp>
マグネスコープ、Magnescapeはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。

2022年6月作成
MSG2206J1



Images obtained from Elekta Unity

See clearly every time you treat.

Elekta Unityが高精度放射線治療を進化させます

MRIガイド下の放射線治療によって初めて、体内の腫瘍の動きと正確な位置を治療中に確認することができます。これは、個別化放射線治療を実現するために欠かせない機能のひとつです。Elekta Unityによる高精度な放射線治療が、患者さんと医療従事者の皆様に何をもたらすのか、ぜひお確かめください。



Focus where it matters.

elekta.com/seeUnity

エレクタ株式会社 www.elekta.co.jp

〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-1 芝浦ルネサイトタワー7F

TEL:03-6748-6180 FAX:03-6436-4231



Elekta

承認番号：30100BZX00016000 販売名：Elekta Unity MR リニアックシステム



処方箋医薬品[※] 薬価標準収載
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬・虚血性心疾患診断薬・てんかん診断薬

FDGスキャン[®]注

放射性医薬品標準フルデオキシグルコース (¹⁸F)注射液

処方箋医薬品[※] 薬価標準収載
放射性医薬品・心臓疾患診断薬・脳甲状腺疾患診断薬・腫瘍(脳・甲状腺・肺・骨・軟部組織)診断薬

塩化タリウム(²⁰¹Tl)注NMP

日本薬局方塩化タリウム (²⁰¹Tl)注射液

処方箋医薬品[※] 薬価標準収載
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬・炎症性病変診断薬

クエン酸ガリウム(⁶⁷Ga)注NMP

日本薬局方クエン酸ガリウム (⁶⁷Ga)注射液

処方箋医薬品[※] 薬価標準収載
放射性医薬品・骨疾患診断薬

クリアボーン[®]注

放射性医薬品標準ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム (^{99m}Tc)注射液

注)注意・添付等の処方箋により使用すること

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

※ 登録商標

資料請求先
 **日本メジフィジックス株式会社**

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

郵政に実する取扱いを併せ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの「医療関係者専用情報」サイトで
SPECT・PET検査について紹介しています。

<http://www.nmp.co.jp>

2016年3月改訂